

鋼構造委員会「鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会」委員募集

鋼構造委員会では、以下の研究小委員会を新たに設置します。本小委員会に参加いただける方々を公募します。なお、本小委員会の活動のための旅費等は支給されません。

1. 委員会名称

鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会

2. 委員構成

委員長：池田学（（公財）鉄道総合技術研究所）

幹事長：松本泰尚（埼玉大学）

委員：公募による

3. 委員会の目的および活動内容

環境に対する意識は社会的に高く、鋼橋においても環境に対する配慮が求められています。鋼橋の環境問題の一つに振動・騒音があり、道路橋や鉄道橋において車両走行による振動やこれに伴い生じる騒音等を抑えることが求められています。そのため、道路橋や鉄道橋の振動・騒音対策として、様々な開発がされています。しかしながら、これら開発された対策に関する情報が集約されておらず、実務で有効活用されていない面が見受けられます。

また、各種騒音・振動の予測や、振動・騒音対策の定量的な低減効果に関する情報が少なく、事前に騒音・振動を評価して対策の可否を判断して必要な対策を講じることは現状では技術的に困難です。例えば、鋼・合成構造標準示方書〔構造計画編〕〔設計編〕（2016年版）では、騒音・振動に対する照査の項目はあるものの、設計時の評価法がなく、具体的な記載はされていません。

そこで、本小委員会では、道路橋と鉄道橋の振動・騒音対策の情報を共有すること、「振動・騒音に対する照査」に資する手法を提案することを目的に、過去の関連委員会での成果も踏まえつつ、以下の活動を行います。

- (1) 鋼橋の振動・騒音のメカニズムの整理
- (2) 鋼橋の振動・騒音の評価法の検討
- (3) 各種振動・騒音対策技術の低減効果の整理と評価法の検討

4. 活動方法および活動期間

- ・年4回程度の委員会、および各WG活動
- ・活動期間2年間（2016年10月～2018年9月）

5. 応募の方法

本委員会に委員として参加を希望される方は、1)氏名、2)所属、3)連絡先（住所、電話番号、E-mailアドレス）、4)興味のある検討項目等を、下記応募先までE-mailにてご連絡ください。

公募の締め切りは9月30日（金）とします。

<応募先・問い合わせ先>

（公財）鉄道総合技術研究所 池田学（委員長）

E-mail:ikeda.manabu.14@rtri.or.jp